

# 科学イベント 情報

## 東京海洋大学 館山ステーション(坂田) 第1回 先端研フェア

館山湾を舞台に行われている  
東京海洋大学の研究をわかりやすく紹介します

対象 : 中・高校生～社会人

人数 : 先着30名

([kaiyodai3@yahoo.co.jp](mailto:kaiyodai3@yahoo.co.jp) にメール、あるいは、  
0470-20-9021にお電話・FAXください)

日時 : 2010. 2. 6(土) 13:00-16:00  
(12:30 受付開始)

場所 : 東京海洋大学 館山ステーション(坂田)  
(千葉県館山市坂田670)

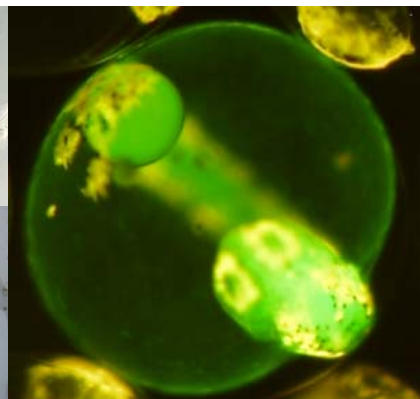
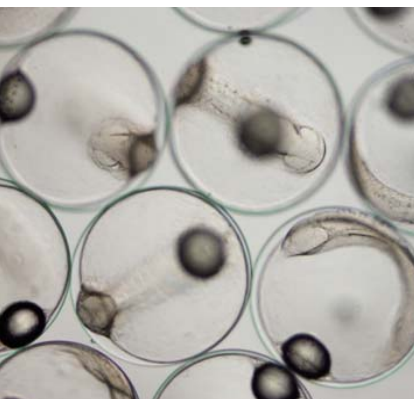
☆参加費無料(見学ツアーや試食会もあります)

### (研究発表)

- ・ 音波で探る海の中!
- ・ サバにマグロを産ませる新技術!

### (特別講演)

- ・ オホーツク海のオーガニック魚介類養殖!

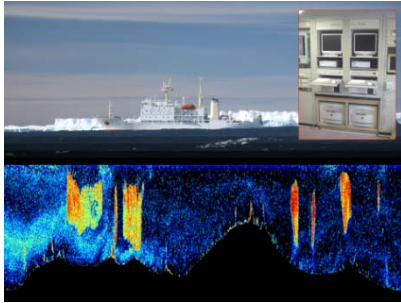


# プログラム

12:30-13:00 受付(東京海洋大学館山ステーション(坂田)研究棟)

13:00-13:10 開講式

13:10-13:40 研究発表① 「音波で探る海の中」  
甘糟和男 (東京海洋大学 先端科学技術研究センター)



陸上の生物や大気などの観測には光や電波が使用されています。しかし、私たちの身近にある海の中はどうでしょうか？イルカのように“音波”を使用しています。音波による魚や動物プランクトンの調査技術について、その歴史と最先端の研究をご紹介します。

13:40-14:10 研究発表② 「サバにマグロを産ませる！？魚づくりの新技术」  
竹内 裕 (東京海洋大学 先端科学技術研究センター)



海のダイヤ“マグロ”は、獲りすぎによる絶滅が心配されています。魚を育てる技術では世界トップの日本でも、体重100キロを超すマグロに卵を産ませ、それらを稚魚へと育てて海へ放流する技術はまだ完成していません。私たちは、マグロの親戚“サバ”に、マグロの卵を産ませる世界初の研究に挑戦しています。

14:10-14:20 休憩

14:20-15:00 特別講演 「オホーツクの漁業者と東京農業大学の取り組み  
～漁閑期におけるオーガニック畜養魚の地場活用～」  
松原 創 (東京農業大学 アクアバイオ学科)



流水接岸期、観光客が多いが漁はできない…。この悩みを解決するため、オホーツク海で漁獲された地場産魚を、無給餌かつ天然海水100%かけ流しで畜養する試験(なまらしばれ盛りの開発)を行っています。試食も用意しています、どうぞお召し上がりください。

15:00-15:50 施設見学ツアー(クロマグロ給餌体験など)&試食会&記念撮影

15:50-16:00 閉講式

問合せ先: 東京海洋大学 先端科学技術研究センター 竹内 裕  
〒294-0308 館山市坂田670 館山ステーション(坂田)  
Tel&Fax: 0470-20-9021 E-mail: kaiyodai3@yahoo.co.jp

# アクセス

バス停：  
西坂田(にしばんだ)

会場：東京海洋大学  
館山ステーション(坂田)

JR 館山駅

JR内房線「館山駅」より  
洲崎方面バス、約30分、  
「西坂田」下車(バス停  
はステーションの入り口  
の前です)。



\* ご不明な点は、竹内まで電話またはメールでお問い合わせください。